

2021年度 第3四半期 決算補足説明資料

2022年1月31日

南海電気鉄道株式会社

(東証1部 9044 <http://www.nankai.co.jp/>)

2021年度 第3四半期 決算概要

1. 業績ハイライト

(単位：百万円)

	2021/3Q 実績	2020/3Q 実績	対2020/3Q		(参考) 2019/3Q 実績
			増減額	増減率	
営業収益 (収益認識基準適用前)	148,357 (138,963)	140,841	7,516 (△ 1,877)	5.3% (△ 1.3%)	175,131
営業利益 (収益認識基準適用前)	9,862 (9,813)	4,088	5,774 (5,725)	141.2% (140.0%)	31,505
営業外収益	1,353	1,294	58	4.6%	1,264
営業外費用	3,216	4,186	△ 969	△ 23.2%	3,676
経常利益	7,999	1,196	6,802	568.6%	29,092
特別利益	24,065	371	23,693	—	1,436
特別損失	24,222	1,651	22,570	—	1,456
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5,174	△ 778	5,952	—	19,488

<主な増減理由等：対2020/3Q>

建設業において完成工事高が減少した一方、運輸業における輸送人員の増加や収益認識基準の適用により増収、
運輸業における損失幅の縮小等により増益

2. セグメントの構成状況 (2021年12月末現在)

【連結子会社54社・非連結子会社16社・関連会社6社 (うち持分法適用会社0社)】

増減 (対 2021年3月末)

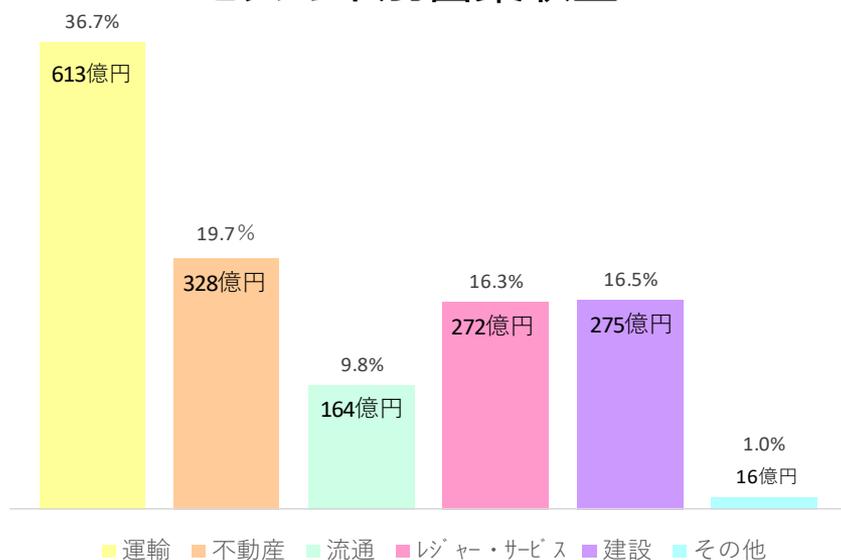
連結子会社の減少 1社 (会社清算) : 南海アミューズメント株式会社

非連結子会社の増加 3社 (新規設立) : 株式会社Every Buddy、株式会社LAWN
株式会社EMOSHARE

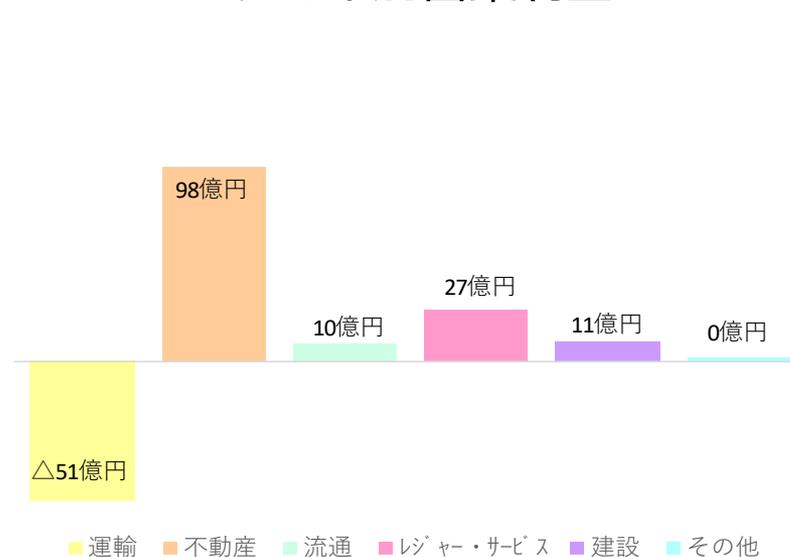


※当社は運輸業、不動産業、流通業、レジャー・サービス業に、泉北高速鉄道株式会社は運輸業と不動産業に重複して含まれております。

セグメント別営業収益



セグメント別営業利益

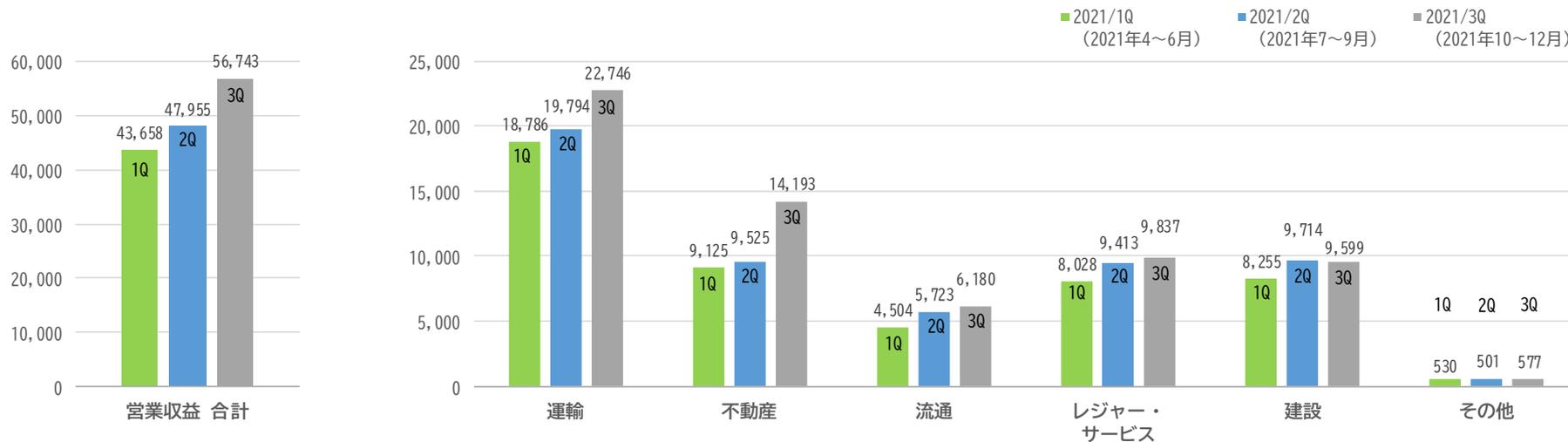


※ 構成比 : セグメント間取引を含む営業収益に対する比率

2. セグメント別営業収益・営業利益

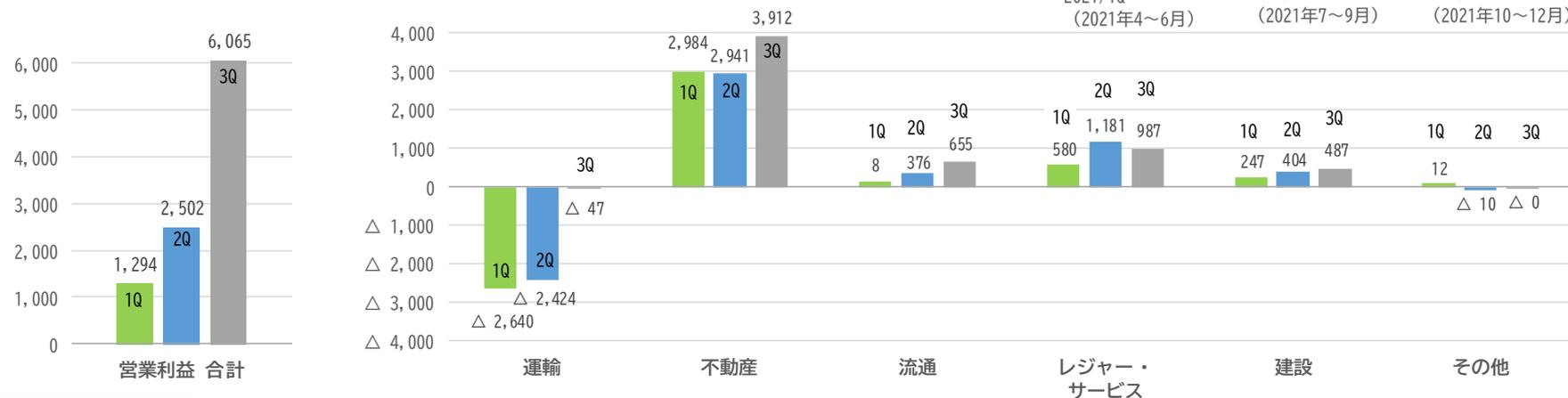
① 四半期会計期間（3ヶ月）営業収益推移

（単位：百万円）



② 四半期会計期間（3ヶ月）営業利益推移

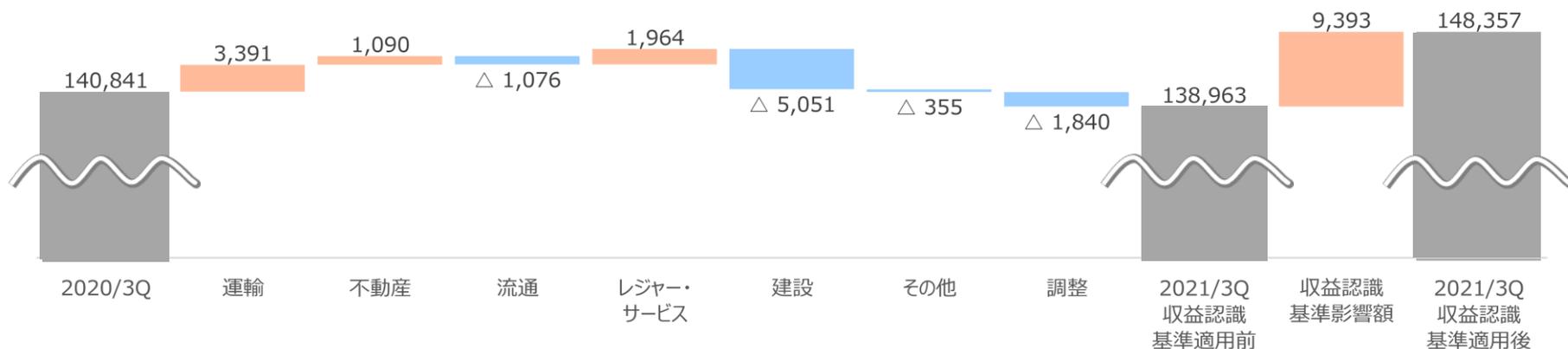
2021/1Q (2021年4~6月) 2021/2Q (2021年7~9月) 2021/3Q (2021年10~12月)



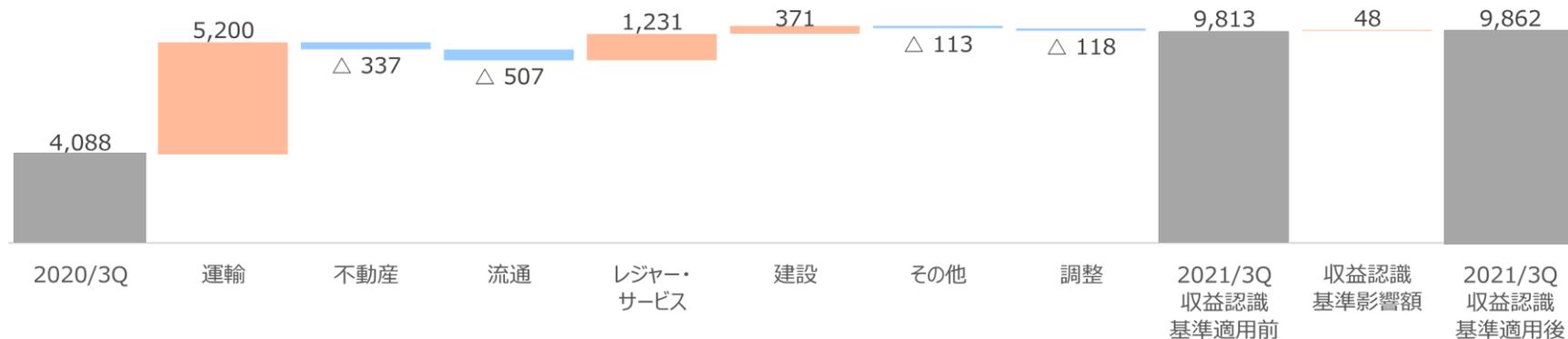
2. セグメント別営業収益・営業利益

(単位：百万円)

① 営業収益の増減額 (対 2020/3Q比較)



② 営業利益の増減額 (対 2020/3Q比較)



2. セグメント別営業収益・営業利益

(単位：百万円)

	営業収益					営業利益				
	2021/3Q 実績	2020/3Q 実績	対2020/3Q		(参考) 2019/3Q 実績	2021/3Q 実績	2020/3Q 実績	対2020/3Q		(参考) 2019/3Q 実績
			増減額	増減率				増減額	増減率	
運輸業	61,326 (52,195)	48,804	12,522 (3,391)	25.7% (6.9%)	77,841	△ 5,112 (△ 5,294)	△ 10,494	5,381 (5,200)	- (-)	13,441
不動産業	32,844 (31,735)	30,644	2,199 (1,090)	7.2% (3.6%)	34,575	9,838 (9,928)	10,266	△ 427 (△ 337)	△ 4.2% (△ 3.3%)	11,402
流通業	16,409 (17,887)	18,963	△ 2,553 (△ 1,076)	△ 13.5% (△ 5.7%)	24,971	1,040 (1,083)	1,591	△ 551 (△ 507)	△ 34.6% (△ 31.9%)	3,365
レジャー・ サービス業	27,280 (26,617)	24,652	2,627 (1,964)	10.7% (8.0%)	31,031	2,749 (2,748)	1,517	1,231 (1,231)	81.1% (81.1%)	2,388
建設業	27,569	32,621	△ 5,051	△ 15.5%	28,138	1,139	768	371	48.3%	1,081
その他の事業	1,609	1,965	△ 355	△ 18.1%	1,296	2	115	△ 113	△ 98.2%	△ 75
調整額	△ 18,682 (△ 18,650)	△ 16,810	- (-)	- (-)	△ 22,723	205 (205)	323	- (-)	- (-)	△ 98
合計	148,357 (138,963)	140,841	7,516 (△ 1,877)	5.3% (△ 1.3%)	175,131	9,862 (9,813)	4,088	5,774 (5,725)	141.2% (140.0%)	31,505

※ () は収益認識基準適用前の数値

2. セグメント情報（運輸業）

（単位：百万円）

運輸業		2021/3Q 実績	2020/3Q 実績	増減額	増減率	2021/3Q 収益認識基準影響額
鉄	道 事 業	36,098	34,159	1,939	5.7%	59
バ	ス 事 業	12,236	11,273	962	8.5%	6
そ の 他 の 運 輸 業		17,399	7,322	10,076	137.6%	9,064
調 整 額 （ セ グ メ ン ト 内 ）		△ 4,407	△ 3,951	—	—	△ 0
営 業 収 益		61,326	48,804	12,522	25.7%	9,131
営 業 利 益		△ 5,112	△ 10,494	5,381	—	181
主 な 内 訳	鉄 道 事 業	△ 3,207	△ 6,520	3,313	—	181
	バ ス 事 業	△ 1,922	△ 3,424	1,501	—	—

（主な増減理由）

- ・依然として新型コロナウイルス感染症の影響が続くものの、鉄道事業やバス事業において前年同期と比べ輸送人員が増加したことや収益認識基準の適用に伴い貨物運送業の収益を総額で認識したことにより増収、費用削減の効果もあり増益

2. 鉄道旅客収入及び輸送人員表（個別）

（単位：百万円・千人）

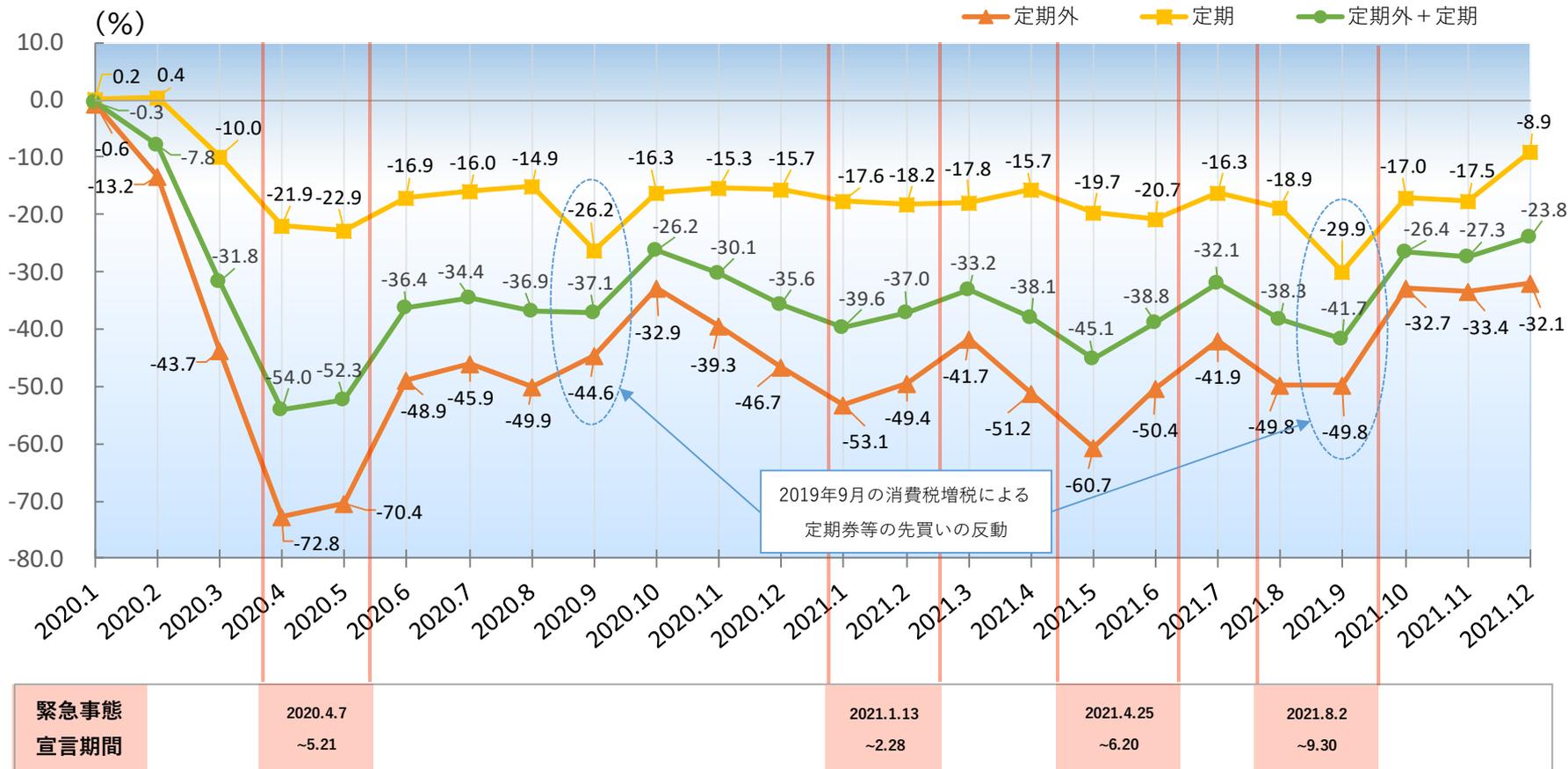
全線		2021/3Q 実績	2020/3Q 実績	対2020/3Q		対2019/3Q	
				増減	増減率	増減	増減率
旅客収入	定期外	15,328	13,780	1,548	11.2%	△ 12,445	△ 44.8%
	定期	14,049	14,042	7	0.1%	△ 3,199	△ 18.5%
	合計	29,378	27,822	1,556	5.6%	△ 15,645	△ 34.7%
輸送人員	定期外	49,230	44,964	4,266	9.5%	△ 27,241	△ 35.6%
	定期	89,608	89,725	△ 117	△ 0.1%	△ 19,779	△ 18.1%
	合計	138,838	134,689	4,149	3.1%	△ 47,020	△ 25.3%

（単位：百万円・千人）

空港線		2021/3Q 実績	2020/3Q 実績	対2020/3Q		対2019/3Q	
				増減	増減率	増減	増減率
旅客収入	定期外	1,594	1,266	328	25.9%	△ 5,384	△ 77.2%
	定期	586	650	△ 64	△ 9.9%	△ 596	△ 50.4%
	合計	2,180	1,917	263	13.8%	△ 5,981	△ 73.3%
輸送人員	定期外	2,324	1,935	389	20.1%	△ 6,340	△ 73.2%
	定期	1,981	1,973	8	0.4%	△ 1,765	△ 47.1%
	合計	4,305	3,908	397	10.2%	△ 8,105	△ 65.3%

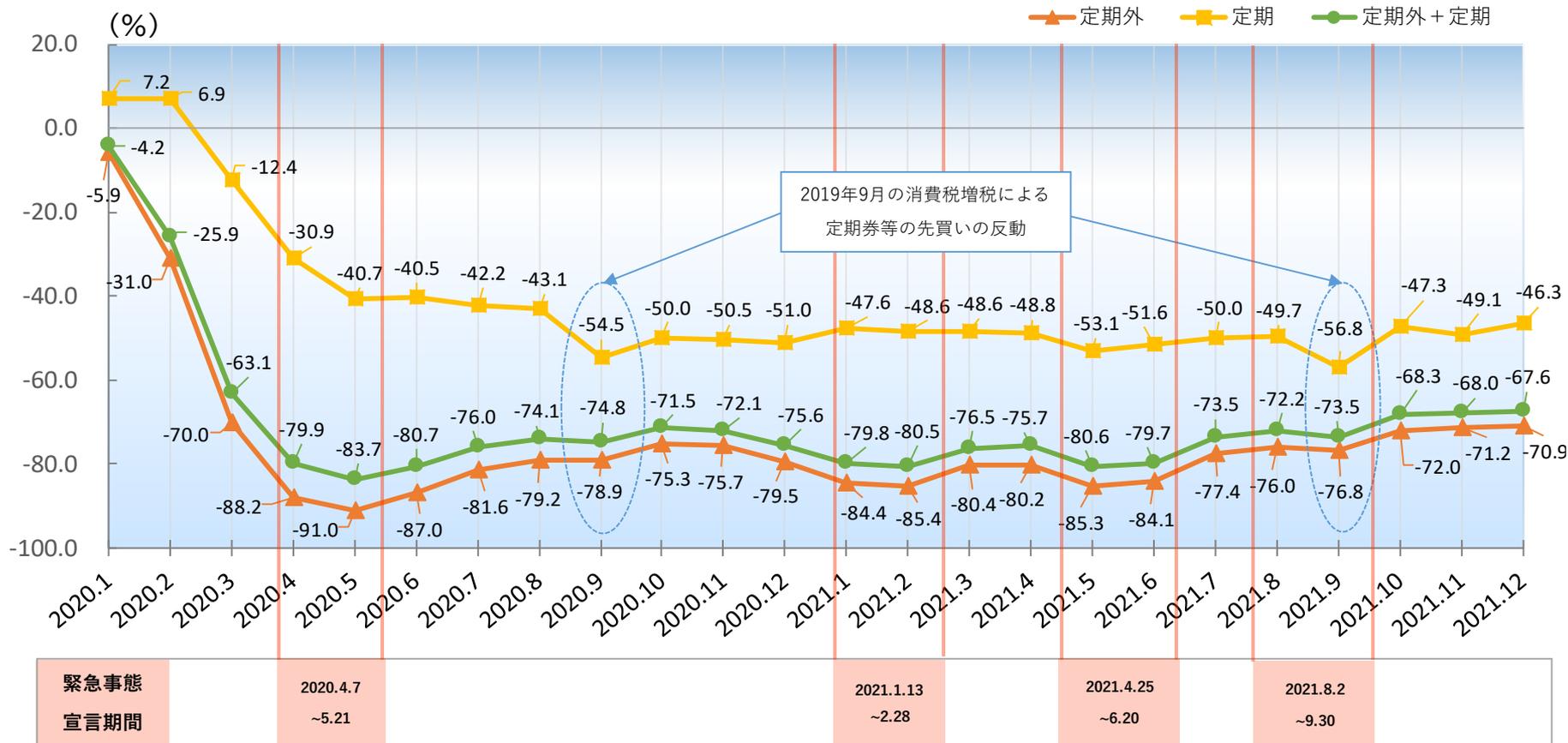
2. セグメント情報 (運輸業)

【参考1】(個別-全線) 鉄道旅客収入 2019年同月比増減率の推移



2. セグメント情報（運輸業）

【参考2】（個別－空港線）鉄道旅客収入 2019年同月比増減率の推移



2. セグメント情報（不動産業）

（単位：百万円）

不動産業		2021/3Q 実績	2020/3Q 実績	増減額	増減率	2021/3Q 収益認識基準影響額
不	不動産賃貸業	24,403	23,128	1,275	5.5%	1,108
不	不動産販売業	8,780	7,927	853	10.8%	—
調整額（セグメント内）		△ 339	△ 410	—	—	△ 0
営業収益		32,844	30,644	2,199	7.2%	1,108
営業利益		9,838	10,266	△ 427	△ 4.2%	△ 90
主な 内訳	不動産賃貸業	9,113	9,501	△ 388	△ 4.1%	△ 91
	不動産販売業	855	907	△ 52	△ 5.8%	1

（主な増減理由）

- ・不動産賃貸業は、収益認識基準の適用に伴いテナントから収受する水道光熱費収入を総額で認識したことにより増収、工事負担金収入が減少したこと等により減益
- ・不動産販売業は、戸建販売の増加により増収、利益率の低下により減益

2. セグメント情報（流通業）

（単位：百万円）

流通業	2021/3Q 実績	2020/3Q 実績	増減額	増減率	2021/3Q 収益認識基準影響額	
ショッピングセンターの経営	9,014	9,210	△ 196	△ 2.1%	508	
駅ビジネス事業	8,170	10,304	△ 2,133	△ 20.7%	△ 1,877	
その他の流通業	466	565	△ 99	△ 17.5%	—	
調整額（セグメント内）	△ 1,242	△ 1,117	—	—	△ 108	
営業収益	16,409	18,963	△ 2,553	△ 13.5%	△ 1,477	
営業利益	1,040	1,591	△ 551	△ 34.6%	△ 43	
主な内訳	ショッピングセンターの経営	580	1,321	△ 741	△ 56.1%	△ 43
	駅ビジネス事業	502	289	212	73.5%	—

（主な増減理由）

- ・収益認識基準の適用に伴い消化仕入に係る収益を純額で認識したことや、ショッピングセンターの経営において緊急事態宣言の発出に伴う商業施設（なんばパークス、なんばCITY等）の臨時休館の影響等により減収減益

2. セグメント情報（レジャー・サービス業）

（単位：百万円）

レジャー・サービス業	2021/3Q 実績	2020/3Q 実績	増減額	増減率	2021/3Q 収益認識基準影響額
ビル管理メンテナンス業	16,576	15,362	1,214	7.9%	△ 25
その他のレジャー・サービス業	12,088	10,715	1,373	12.8%	693
調整額（セグメント内）	△ 1,385	△ 1,425	—	—	△ 4
営業収益	27,280	24,652	2,627	10.7%	663
営業利益	2,749	1,517	1,231	81.1%	0
主な内訳 ビル管理メンテナンス業	870	548	322	58.8%	—

（主な増減理由）

- ・ビル管理メンテナンス業は、設備工事収入の増加により増収増益
- ・その他のレジャー・サービス業は、新型コロナウイルス感染症の影響からの回復や旅行業で収益認識基準の適用に伴い企画旅行収入を総額で認識したことにより増収増益

2. セグメント情報（建設業 / その他の事業）

（単位：百万円）

建設業	2021/3Q 実績	2020/3Q 実績	増減額	増減率	2021/3Q 収益認識基準影響額
建設業	27,581	32,629	△ 5,048	△ 15.5%	—
調整額（セグメント内）	△ 11	△ 8	—	—	—
営業収益	27,569	32,621	△ 5,051	△ 15.5%	—
営業利益	1,139	768	371	48.3%	—

（主な増減理由）完成工事高の減少により減収、利益率の改善により増益

（単位：百万円）

その他の事業	2021/3Q 実績	2020/3Q 実績	増減額	増減率	2021/3Q 収益認識基準影響額
その他の事業	1,616	1,975	△ 358	△ 18.2%	—
調整額（セグメント内）	△ 6	△ 9	—	—	—
営業収益	1,609	1,965	△ 355	△ 18.1%	—
営業利益	2	115	△ 113	△ 98.2%	—

（主な増減理由）システム収入の減少により減収減益

3. 営業外・特別損益の状況

(単位：百万円)

		2021/3Q 実績	2020/3Q 実績	増減額
営	業 外 収 益	1,353	1,294	58
	受 取 利 息	13	13	0
	受 取 配 当 金	763	708	55
営	業 外 費 用	3,216	4,186	△ 969
	支 払 利 息	2,904	3,141	△ 236
特	別 利 益	24,065	371	23,693
	工 事 負 担 金 等 受 入 額	22,741	33	22,707
	補 助 金	195	193	2
	その他(大規模施設等協力金他)	1,128	144	983
特	別 損 失	24,222	1,651	22,570
	工 事 負 担 金 等 圧 縮 額	22,737	30	22,707
	新型コロナウイルス感染症による損失	629	444	184
	建 替 関 連 損 失	338	1,070	△ 731
	その他(固定資産除却損他)	516	106	409

4. 資産、負債及び純資産の状況

(単位：百万円)

	2021年12月末	2021年3月末	増減額	主な増減理由
流動資産	90,297	101,068	△ 10,770	<ul style="list-style-type: none"> ●流動資産 <ul style="list-style-type: none"> ・現金及び預金の減少 △27億円 ・受取手形及び売掛金の減少 △26億円 ・未収還付法人税等の減少 △20億円
固定資産	833,822	861,161	△ 27,338	<ul style="list-style-type: none"> ●固定資産 <ul style="list-style-type: none"> ・高石市内連続立体交差化工事（上り線）の竣工に伴う固定資産の圧縮記帳等による減少
資産合計	924,120	962,229	△ 38,109	
負債合計	663,741	703,660	△ 39,918	<ul style="list-style-type: none"> ●負債 <ul style="list-style-type: none"> ・高石市内連続立体交差化工事（上り線）の竣工に伴う流動負債その他の減少 ・有利子負債残高の減少
純資産	260,378	258,569	1,809	
負債純資産合計	924,120	962,229	△ 38,109	

	2021年12月末	2021年3月末	増減額
有利子負債	4,920	5,064	△143
ネット有利子負債	4,529	4,646	△116

●純資産			
・親会社株主に帰属する四半期純利益			+ 51億円
・剰余金の配当			△28億円
・収益認識基準適用初年度累積的影響			△ 6億円